

＼ みんなでまもう！ ＼

どうろのやくそく

どうろには あるく るーる があるよ。しっかり おぼえて しっかり まもう！

① どうろ に とびださない！

まがりかど や
おうち からとびだすと
くるま と ぶつかる
かもしれないよ！



② しんごう を まもう！

しんごう は
あおのときだけ
わたれるよ。
ちかちかしたら
つぎの あおまで まとう！



③ おうだんぼどう を わたろう！

おうだんぼどうは いちどとまって
てをあげて みぎ と ひだり を
よくみて わたろう！



あなたの子どもが危ない!!

子どもを交通事故から守るために

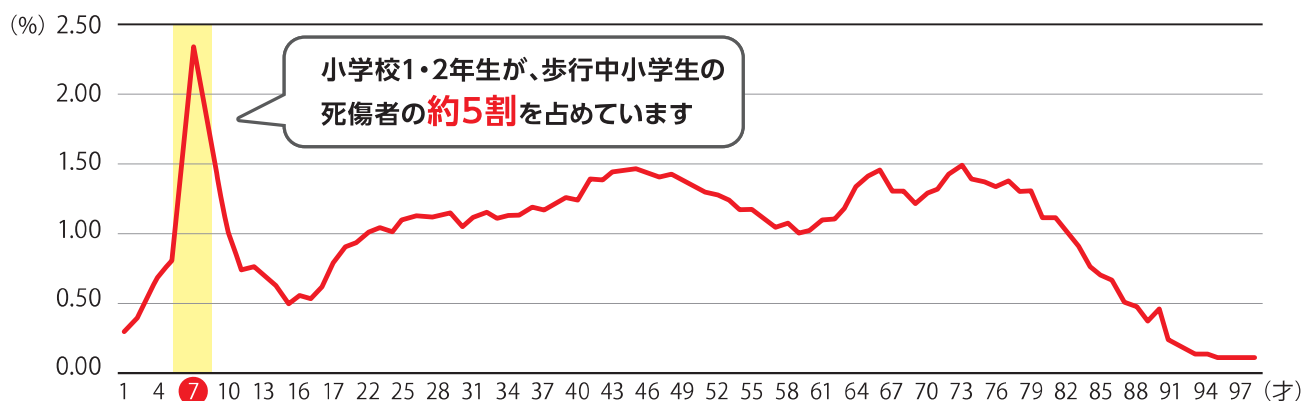
7歳の一人歩きは、実は危険です!



歩行中死傷者は 7歳が最も多い!

歩行中に交通事故で亡くなったり、怪我をされたりした方を年齢別にみると、**7歳が突出して多くなっています**。小学校への入学に伴い、それまで保護者の方と一緒に歩いていた道路も、登下校や友達との遊び等、一人で歩く機会が多くなります。一方で、7歳児は**交通の危険性の認識が十分ではなく**、急な飛び出し等で交通事故に遭っているため、突出して多くなっていると考えられます。

年齢別歩行中死傷者数の構成率



埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県における年齢別歩行中の死傷者数(平成25年～平成29年の累計)

交通事故に遭う時間帯は 14時～18時が多い!

小学1年生が一人歩きする機会と言えば、登下校や友達との遊びです。登校時は、集団登校や地域の方の見守りがある一方、**下校後の時間帯は児童の注意や地域の見守りが手薄になりがち**です。出かける前に一声かけるとともに、午後の時間も、地域で見守るようにしましょう。



交通事故の発生場所は 自宅近くが多い!

小学1年生の行動範囲は、学校や公園などの自宅近くが中心です。**交通事故も、約8割が自宅から1km以内で事故に遭っています**。自宅近くの交通量が多い場所や、見通しの悪い場所を確認しましょう。



交通事故の原因は 飛び出しが多い!

歩行中に死傷した小学生のうち、約半数の児童に何らかの違反が認められ、そのうち**約3割が「飛び出し」でした**。見通しの悪い交差点や、走行中の車両の直前直後の横断に気を付けなければなりません。



九都県市子どもの歩行中の交通事故防止に向けた検討会
(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)
川崎市・川崎市交通安全対策協議会